令和６年３月
世田谷区立二子玉川小学校
校長　今福　眞和

前年度の改善方策について実行した改善結果

前年度の改善方策について、改善結果を報告いたします。

１　児童・教職員・保護者・地域が「笑顔と元気と優しさあふれる学校」を共通の目標とした教育活動について

【改善結果】

「笑顔と元気と優しさあふれる学校」をめざして教育活動を行っていくことを、児童・教職員・保護者・地域が共に意識をすることができるよう、全校朝会、保護者会、学校だより、毎朝の放送等でくり返し周知してきた。学校関係者評価の肯定的評価の割合も高まり、成果につなげることができた。

２　キャリア教育の実践と学校・保護者・地域の共通理解について

【改善結果】

本校のキャリア教育の取組について、学校だより等で保護者や地域に情報発信してきた。子どもたちにも、キャリア教育と各教育活動の関連について説明をする機会を取り入れたことで、学校関係者評価の肯定的評価の割合が高まってきた。引き続き、キャリア教育の充実と情報発信の工夫に努めていく。

３　学び舎中学校との連携について

【改善結果】

これまでの３校合同あいさつ運動や授業体験などの取組に加え、学び舎の中学生が運動会等の学校行事でボランティア活動を行う取組を取り入れた。中学生が活躍する姿を間近で目にすることができ、学び舎中学校との連携への理解を深めることができた。引き続き、連携を工夫していく。

４　「二子玉川小学校　４つの約束」を基盤とした規範意識や非認知能力の育成について

【改善結果】

「二子玉川小学校　４つの約束」について意識を高めるよう、全校朝会や学級指導でくり返し指導を行ってきた。子どもたちの認識が高まったと共に、保護者、地域との共通理解も深まってきた。引き続き、指導と情報共有に努めていく。